



愛知の引力。

“Heart” of JAPAN
~Technology & Tradition

平成28年6月10日(金)

愛知県知事 大村秀章



AICHI-NAGOYA



“Heart” of JAPAN
~Technology & Tradition

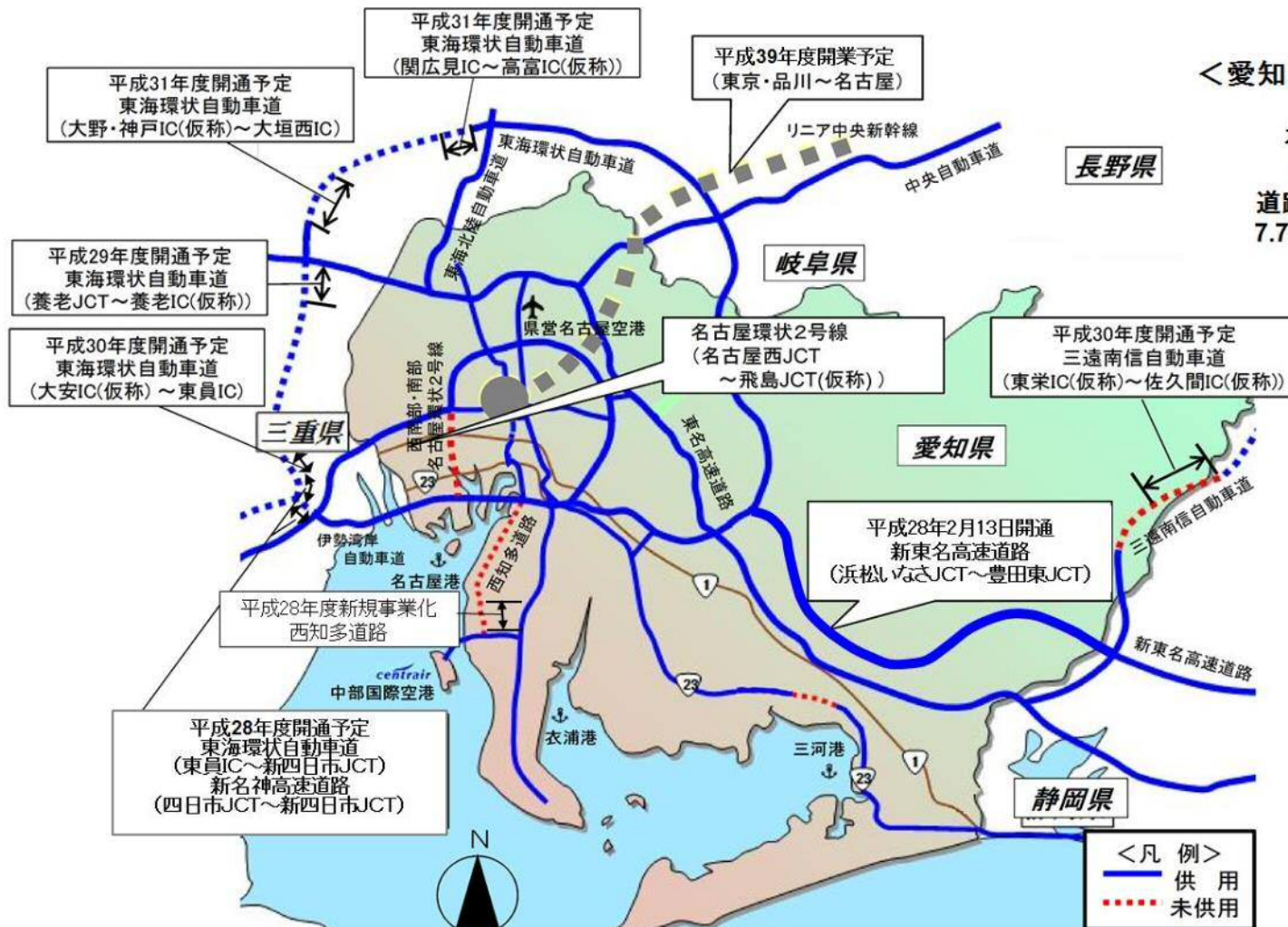
〈コンセプト〉

愛知県は、地理的にも日本の中心に位置していることに加え、日本一のTechnology(技術)とTradition(伝統)を誇る産業の中心地です。愛知は、いつの時代も未来を拓く中心地であり、人間にたとえれば心臓部・“Heart”といえます。

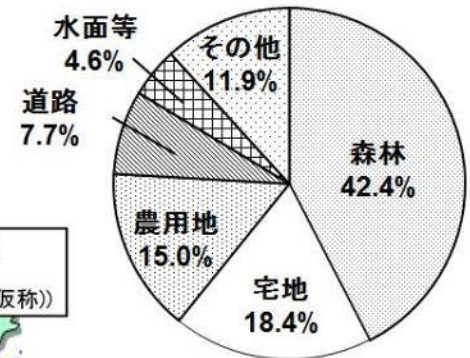
また、“Heart”は愛知の「愛」でもあります。

国土の中央。大都市圏と豊かな自然。交通ネットワークの充実

- 国土のほぼ中央に位置し、大都市圏である一方、森林や農用地の割合も高く、緑も豊か
- 高速道路、新幹線、名古屋港、中部国際空港など、陸・海・空の優れた交通条件を有しており、2027年度には品川ー名古屋間を40分で結ぶリニア中央新幹線が開業予定



<愛知県の土地利用状況(平成26年)>



人口は自然増・社会増、ともにプラス

- 愛知の総人口は、約745万5千人(2014年10月1日現在)で全国第4位
- 高齢化率は23.2%で全国で3番目に低い(全国平均26.0%)
- 合計特殊出生率は、1.49で、全国平均(1.46)を上回る
- 人口の自然増減・社会増減、ともにプラスを維持

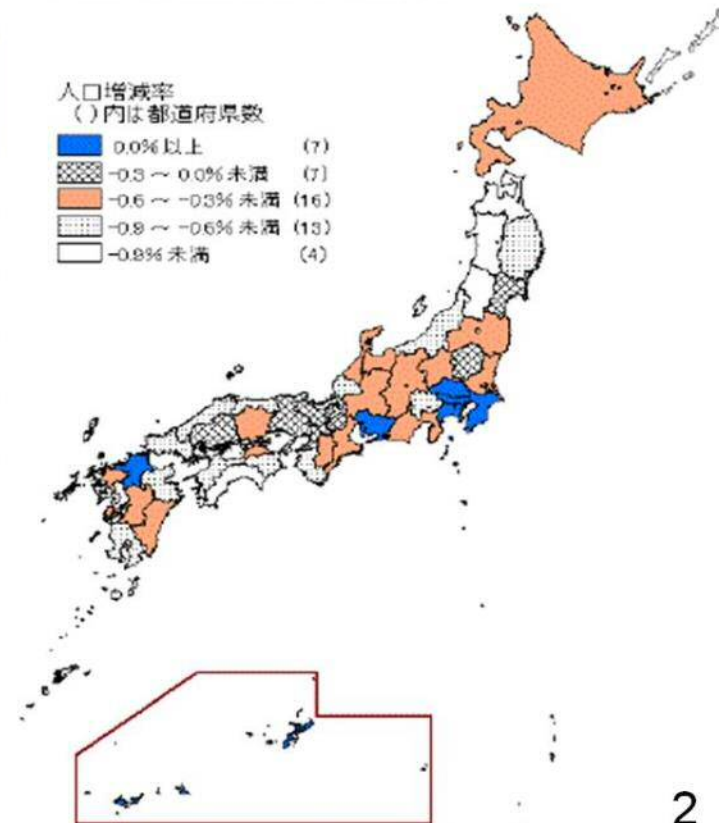
<主な都府県の人口動向(2014年)>

| | 人口増加率 (%) | 自然増減数 (人) | 社会増減数 (人) | 増減の計 (人) | 合計特殊 出生率 (2015年) |
|------------|--------------|--------------|--------------|---------------|------------------------|
| 愛知県 | 1.7 | 3,890 | 8,587 | 12,477 | 1.49 |
| 東京都 | 6.8 | 1,438 | 88,416 | 89,854 | 1.17 |
| 大阪府 | ▲1.5 | ▲11,453 | ▲1,792 | ▲13,245 | 1.34 |
| 福岡県 | 0.3 | ▲3,755 | 5,184 | 1,429 | 1.48 |
| 沖縄県 | 4.0 | 5,368 | 340 | 5,708 | 1.94 |

出典:「人口推計・都道府県別」(総務省)

「人口動態統計・都道府県別」(総務省)

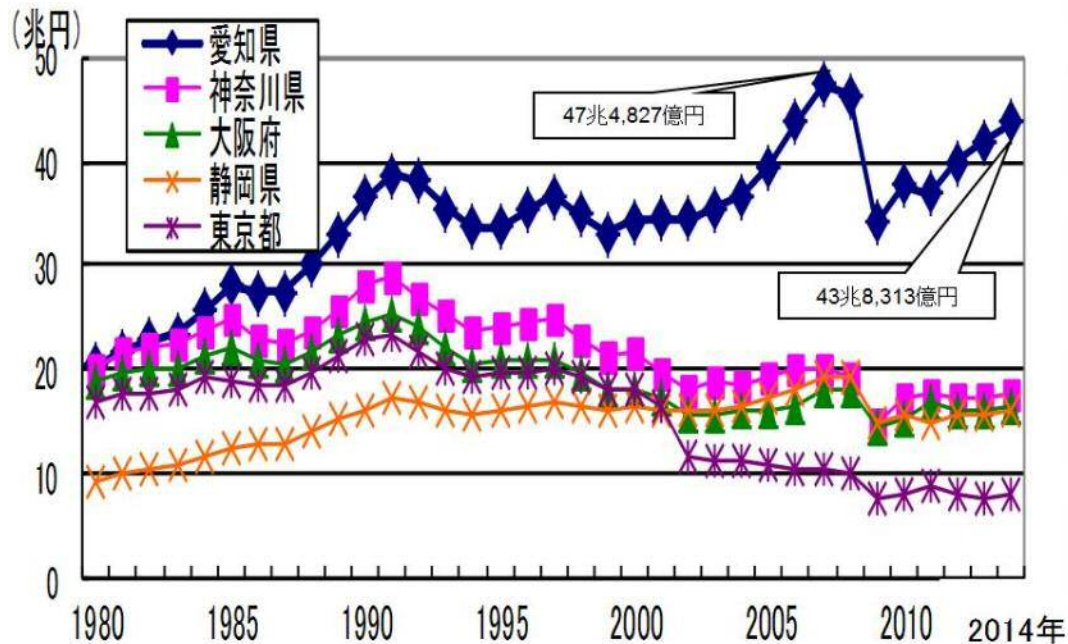
<都道府県別人口増減率>



日本の産業を支える「産業首都 愛知」

○ 愛知県の製造品出荷額等は、43兆8,313億円(2014年)と、2位(神奈川県:17兆7,211億円)以下を大きく引き離す。38年連続で日本一

<製造品出荷額等の推移>



出典: 2011年数値は「平成24年経済センサスー活動調査確報 産業別集計(製造業)」(総務省・経済産業省)

2010年以前及び2012年以降の数値は、「工業統計調査」(経済産業省)

※いずれも従業員4人以上の事業所の数値

<愛知の《全国シェア1位》の業種(12業種)>

輸送用機械
全国シェア 39.1%
23兆5,089億円



業務用機械器具
全国シェア 16.3%
1兆1,487億円



鉄鋼
全国シェア 13.3%
2兆5,568億円



ゴム製品
全国シェア 12.9%
4,138億円



電気機械器具
全国シェア 12.6%
2兆1,451億円



プラスチック製品
全国シェア 12.6%
1兆4,520億円



繊維
全国シェア 11.1%
4,224億円



生産用機械器具
全国シェア 10.7%
1兆7,812億円



窯業・土石製品
全国シェア 10.4%
7,614億円



情報通信機械器具
全国シェア 10.3%
8,924億円



金属製品
全国シェア 10.1%
1兆4,138億円



家具・装備品
全国シェア 8.3%
1,591億円



《全国シェア2位》

・はん用機械器具製造業 (9.1%) ・食品製造業 (6.2%)

輸出・輸入額

- 愛知県の輸出額は、15.4兆円で日本一。東京都・大阪府を大きく上回る。
- わが国の貿易収支は、5年連続の赤字。その中で、愛知県は8.1兆円の黒字を稼ぎ出している

(単位: 億円)

| | 平成24年 (2012年) | | | 平成25年 (2013年) | | | 平成26年 (2014年) | | | 平成27年 (2015年) | | |
|----|-------------------|------------------|--------------|-------------------|-------------------|--------------|-------------------|-------------------|--------------|-------------------|-------------------|--------------|
| | 輸出 | 輸入 | 差引 (貿易収支) | 輸出 | 輸入 | 差引 (貿易収支) | 輸出 | 輸入 | 差引 (貿易収支) | 輸出 | 輸入 | 差引 (貿易収支) |
| 東京 | 48,607 (7.6) | 89,415 (12.6) | ▲40,808 | 56,742 (8.1) | 105,140 (12.9) | ▲48,398 | 63,473 (8.7) | 115,904 (13.5) | ▲52,431 | 66,503 (8.8) | 119,632 (15.3) | ▲53,129 |
| 愛知 | 121,908 (19.1) | 61,375 (8.7) | 60,533 | 140,514 (20.1) | 68,406 (8.4) | 72,108 | 146,997 (20.1) | 74,060 (8.6) | 72,937 | 153,747 (20.3) | 73,220 (9.3) | 80,527 |
| 大阪 | 71,505 (11.2) | 92,438 (13.1) | ▲20,933 | 79,031 (11.3) | 105,573 (13.0) | ▲26,542 | 87,188 (11.9) | 113,168 (13.2) | ▲25,980 | 92,274 (12.2) | 105,655 (13.5) | ▲13,381 |
| 全国 | 637,476 | 706,886 | ▲69,410 | 697,742 | 812,425 | ▲114,683 | 730,930 | 859,091 | ▲128,161 | 756,139 | 784,055 | ▲27,916 |

出典: 貿易統計(財務省)より作成

※ () 内は全国に占める割合 (%)。東京都は羽田空港・東京港、愛知県は中部空港・名古屋港・三河港・衣浦港、大阪府は関西空港・大阪港・堺泉北港・阪南港の計。

リニア中央新幹線の整備

○ 2027年度(平成39年度)にはリニア中央新幹線(東京・品川一名古屋間を40分)が開業予定。線路延長286kmのうち247kmが地下(86%)。愛知県内は全て地下

リニア中央新幹線の整備

| 都 県 | 位 置 | 駅構造 |
|------|-------------------------|-----|
| 東京都 | 港区東海道新幹線品川駅地下 | 地下駅 |
| 神奈川県 | 相模原市緑区JR橋本駅付近 | 地下駅 |
| 山梨県 | 甲府市大津町付近 | 地上駅 |
| 長野県 | 飯田市上郷飯沼付近 | 地上駅 |
| 岐阜県 | 中津川市千旦林付近 | 地上駅 |
| 愛知県 | 名古屋市中村区 東海道新幹線名古屋駅地下 | 地下駅 |

<リニア中央新幹線ルート概念図>

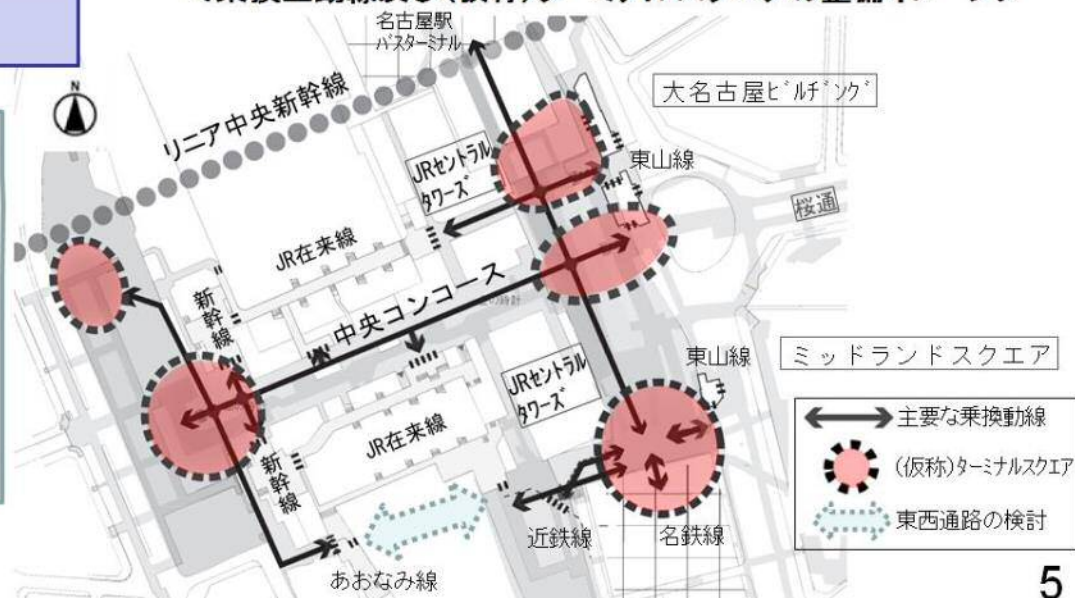


名古屋駅のスーパーターミナル化

【(仮称)ターミナルスクエア】

○乗換が一目で見渡せ、上下移動も円滑にでき、案内機能も備えた「(仮称)ターミナルスクエア」を、乗換主動線が交差する、駅の東側3箇所、西側2箇所の計5箇所に地表レベルを基準として設ける。

<乗換主動線及び(仮称)ターミナルスクエアの整備イメージ>



港湾の機能強化

○ 名古屋港をはじめ、衣浦港、三河港は、モノづくり中部と世界を結ぶ海のゲートウェイであり、今後も日本の経済・産業をリードする基盤として、コンテナ、完成自動車、バルク貨物などを円滑に取り扱えるよう、機能強化を図る。

名古屋港の機能強化

中部地域のモノづくり産業を支える港湾として、平成27年12月に新たに改訂した港湾計画に基づき港湾機能の強化を進めるとともに「国際産業戦略港湾」として、国際競争力の強化を図る

- ・貿易額(2015) 16.9兆円(全国第2位)
 輸出 11.5兆円(全国第1位:17年連続) 輸入 5.4兆円(全国第2位)
 貿易黒字額 6.1兆円(全国第1位:18年連続)
- ・自動車輸出台数・金額(2015) 136万台、3.1兆円(いずれも全国第1位:37年連続)



衣浦港の機能強化

知多及び西三河地域における物流・生産活動を支える工業港としての機能強化を図る



三河港の機能強化

完成自動車等の国際海上輸送のハブ港としての機能強化を図る

- ・貿易額(2015) 3.3兆円(全国第8位)
- ・自動車輸出台数・金額(2015) 18万台、5,400億円 (いずれも全国第1位:23年連続)



※順位は港湾での比較による

航空ネットワークの充実

- 訪日外国人増加の取組として、中部国際空港への新規路線開設や既存路線の充実、訪日客増加が見込まれるアジア地域や県内企業の集積が進む北米地域などへのエアポートセールスを行うとともに県内観光のPRを実施

最近の就航状況

- (国際線) 2016年1月26日 深圳航空 (南通：週2便)
- 2016年1月29日 タイガーエア台湾 (台北：週7便)
- 2016年4月1日 ジェットスター・ジャパン (マニラ：週4便)
- 2016年6月28日(予定) 中国東方航空 (合肥-重慶：週3便)
- 2016年(予定) エアアジア・ジャパン (台北)
- (国内線) 2016年(予定) エアアジア・ジャパン (札幌、仙台)



2019年度 旅客数1,500万人／年、国際貨物取扱量24万トン／年、発着回数13万回／年を目指す。

⇒ **二本目滑走路(完全24時間化)を始めとした機能強化の早期実現**

セントレアの機能は今後大きく拡充

- 展示場の近接地には、LCCに対応した新ターミナルと新たな複合商業施設を整備
- 新ターミナル整備により今後大きな成長が見込まれるLCCのセントレア拠点化を推進
- 新たな複合商業施設はボーイング787飛行試験機を屋内展示し、飲食、物販を展開
- 新ターミナル、新たな複合商業施設とも、大規模展示場と空中回廊により接続

<新ターミナル整備>

| | |
|--------|----------|
| 供用開始時期 | 2019年度上期 |
|--------|----------|

<新たな複合商業施設>

| | |
|----------------|---|
| コンセプト | <ul style="list-style-type: none"> ・展示エリアは、若者に航空への興味をPR ・商業エリアは、ボーイング社誕生の地であるシアトルを中心としたアメリカの雰囲気演出 |
| 供用開始時期 (目標) | 2017年度下期 |

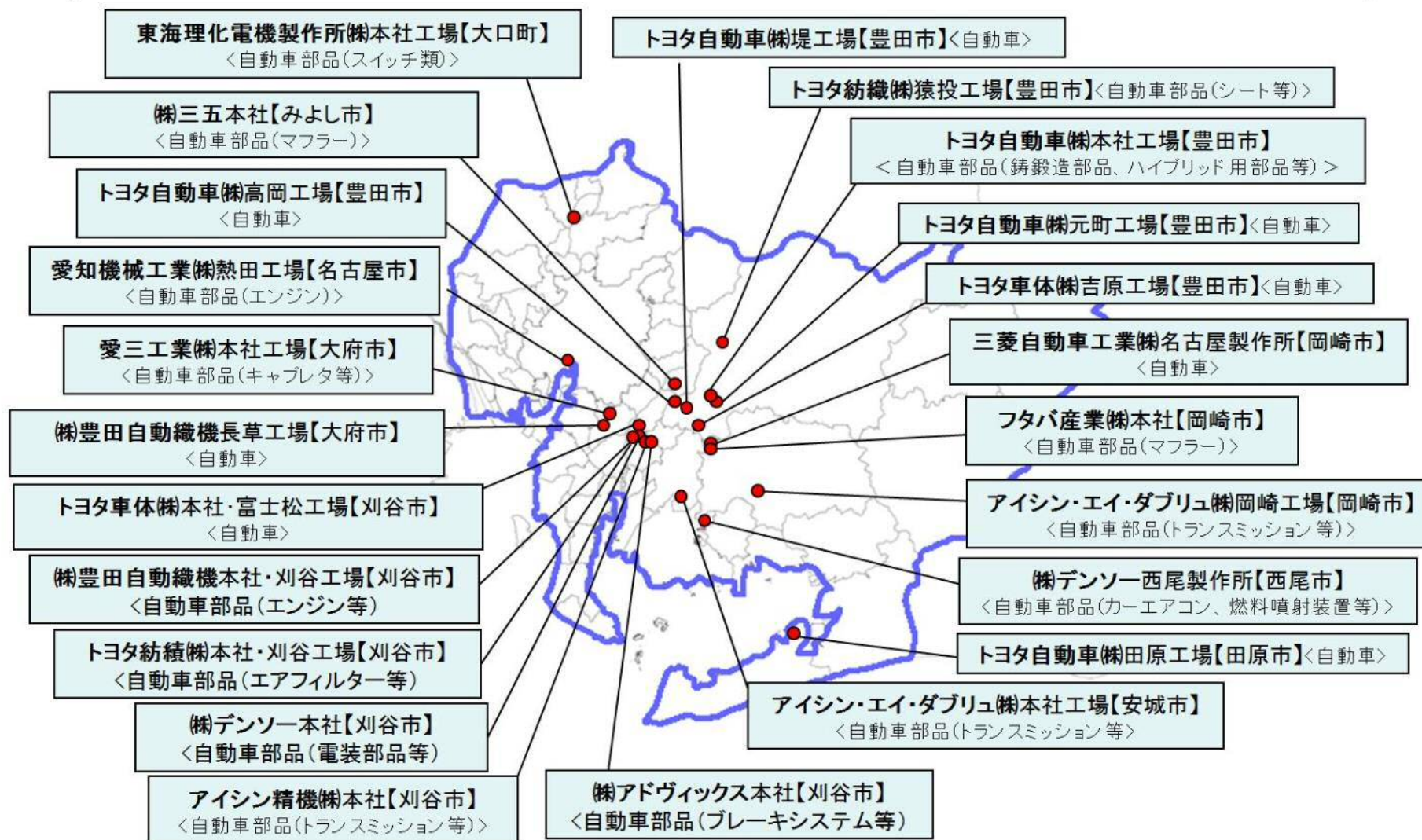


新たな複合商業施設イメージ
(中部国際空港株式会社提供)

※ボーイング787型機の機体の35%は中部地域で製造
セントレアからは大型貨物機ドリームリフターでボーイングの米国最終組立工場へ輸送

世界一の自動車産業の集積

- 輸送用機械は全国シェア第1位の39.1%
- 完成車メーカー、大手部品メーカーの世界的な生産拠点
- FCV(燃料電池自動車)の量産体制の構築



燃料電池自動車(FCV)の普及促進、自動運転の実証実験支援

- 燃料電池自動車(FCV)の普及に不可欠な水素ステーションについて、愛知県独自の補助制度を創設するなど、次世代自動車の普及を支援
- 公道での自動運転(高度運転支援技術)の実証実験の支援など、自動車産業の新技術開発を促進(6月下旬から県内15市町において自動走行の実証実験を実施)

愛知県水素ステーション整備・配置計画

2016年3月末現在: 17基18箇所



【水素ステーションの整備目標数】
2025年度末: 100基程度



2015年9月10日愛知県庁移動式水素ステーション運用開始式

自動走行実証プロジェクト

※2015年8月に国家戦略特区の区域指定



平成26年6月より(株)デンソーが南知多道路で実施



平成27年3月より名古屋大学が名古屋市公道で実施

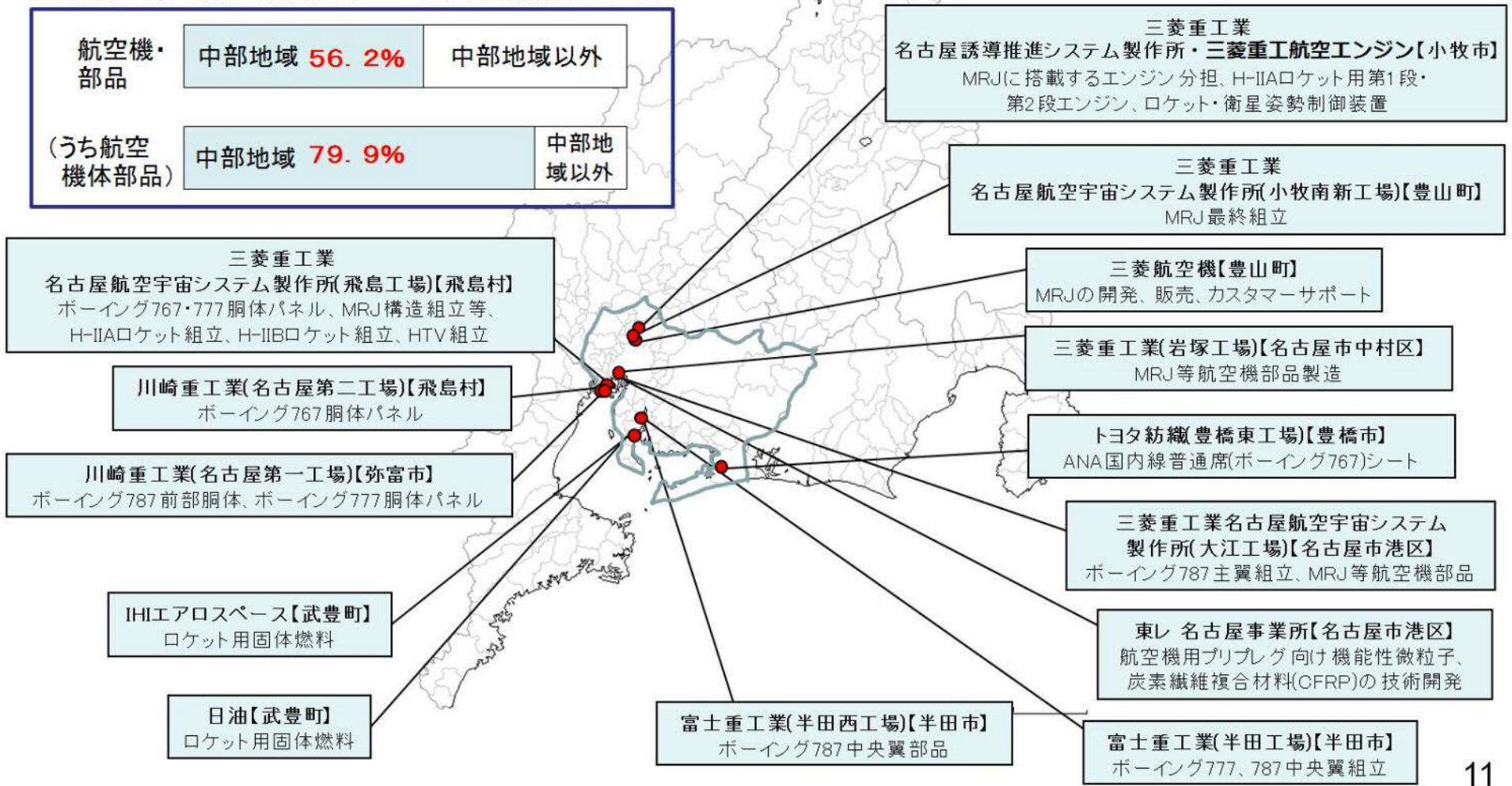


平成28年度は上述の実証実験とともに、無人タクシーのモニター調査を実施

アジアNo.1の航空宇宙産業の集積

- 愛知県を中心とする中部地域は、日本の航空機・部品の5割以上、航空機体部品の約7割以上を生産する日本最大、アジアNo.1の航空宇宙産業の集積地
- ボーイング787の日本分担率35%、新型機ボーイング777Xの日本分担率21%

<中部地域の航空宇宙産業の生産高の割合(2015年)>



MRJの開発・生産

○ 国産旅客機としてはYS-11以来半世紀ぶり、国産ジェット旅客機としては我が国初となるMRJが、平成27年11月11日、県営名古屋空港で初飛行。現在、量産体制を整備中



| 機種 | MRJ90型 | MRJ70型 |
|------|---------------|---------------|
| 座席数 | 88 | 76 |
| 大きさ | L: 35.8m | L: 33.4m |
| | W: 29.2m | W: 29.2m |
| | H: 10.4m | H: 10.4m |
| 航続距離 | 2,120-3,770km | 1,880-3,740km |

【受注状況】

現在407機

（さらに20機の受注に向けた基本合意を平成28年2月に公表）

開発の背景・経緯

- 概ね50～100席クラスで短中距離を結ぶ小型ジェット旅客機（リージョナルジェット機）は、今後20年間で5,000機以上の需要が見込まれる成長市場（市場には、カナダ（ボンバルディア）、ブラジル（エンブラエル）に加え、中国・ロシアも参入）
- 高度な技術力が求められ、関連する産業の裾野が広い航空機産業は、国内他産業への波及効果も大きいことから、開発段階から国も後押し

| | |
|-------------|--------------------------|
| 平成15年 | 三菱重工業が幹事会社となり、国により基礎研究開始 |
| 平成20年4月 | 三菱航空機㈱設立、基本設計・実施設計に着手 |
| 平成23年4月 | 試験機組立開始 |
| 平成27年11月11日 | 飛行試験1号機の初飛行 |

機体の特徴

- 従来の同型ジェット機と比較して、20%以上の大幅な燃費低減と、騒音・排ガスの削減を実現
- 航続距離は、3,700km超におよび、全世界の地域航空ネットワークをカバー



MRJの航続距離

ロボット産業の振興

- 愛知県のロボット製造業の製造品出荷額等、事業所数、従業者数は、いずれも全国1位
- 平成26年11月に「あいちロボット産業クラスター推進協議会」を設立し、「医療・介護等」、「無人飛行ロボット」などの分野において、ロボット産業を振興
- 平成27年8月、国立長寿医療研究センター内に、「あいちサービスロボット実用化支援センター」を開設。国立長寿医療研究センターと連携し、サービスロボットの実用化に向け、モノづくり企業やユーザーを支援

医療・介護等分野ロボットの活用

○リハビリ支援ロボットの実証実験

・リハビリ患者の増加や医療人材の不足が深刻化する中、効率的・効果的な治療として期待される「リハビリ支援ロボット」を用いた実証実験を実施



バランス訓練ロボット



歩行訓練ロボット



歩行支援ロボット

無人飛行ロボットの活用

○火災消火活動の実証実験

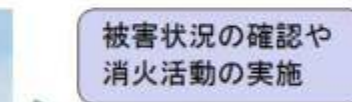
・消防車や人による消火が困難な区域を想定し、映像を地上に送信しながら、消火剤の投下装置を搭載した無人飛行ロボットによる消火活動の実証実験を実施



安全な区域で無人飛行ロボットを操作



消火活動用飛行ロボット



被害状況の確認や消火活動の実施

人が立ち入れない区域での火災・災害など

○害獣捕獲・生態系調査支援の実証実験

・農山村地における害獣対策の負担軽減を図るため、無人飛行ロボットによる害獣捕獲支援(撒餌、監視、捕獲物搬送等)や生態系調査の実証実験を実施

工作機械産業の集積

○ 愛知県は、「マザーマシン」と呼ばれる工作機械の大手メーカー本社が多く立地するなど、工作機械産業の一大集積地を形成

工作機械メーカーの世界ランキング

| ランキング | 企業名 | 国 | 決算年 | 売上高 US \$- Mill. |
|-------|---------------------|-----|------|------------------------|
| ※ | ヤマザキマザック | 日本 | 2009 | 3,000 |
| 1 | トルンプ | ドイツ | 2014 | 2,930 |
| 2 | シンヨウ | 中国 | 2011 | 2,783 |
| 3 | アマダ | 日本 | 2014 | 2,547 |
| 4 | ダイレン | 中国 | 2010 | 2,381 |
| 5 | コマツ | 日本 | 2013 | 2,225 |
| 6 | DMG Mori Seiki A.G. | ドイツ | 2013 | 1,607 |
| 7 | DMG森精機 | 日本 | 2014 | 1,604 |
| 8 | シューラー | ドイツ | 2013 | 1,556 |
| 9 | ジェイテクト | 日本 | 2014 | 1,547 |
| 10 | オークマ | 日本 | 2014 | 1,341 |

資料: Metalworking Insiders' Report から(売上高は工作機械事業ベース)

※ヤマザキマザックは、非上場のため、2011年ものづくり白書を参考に本県にて追加

※網掛けは本県企業及び関連企業(DMG Mori Seiki A.G.)

本県内の工作機械メーカー (日本工作機械工業会会員)

オークマ(大口町)
 コンドウ(豊川市)
 島田鉄工所(豊川市)
 ジェイテクト(名古屋市)
 DMG森精機(名古屋市)
 富士機械製造(知立)
 ブルーム・ノボテクト(小牧)
 ブラザー工業(名古屋市)
 豊和工業(清洲市)
 ヤマザキマザック(大口町)
 三菱電機(名古屋市※)
 ※本社は東京

金属工作機械製造業国内シェア



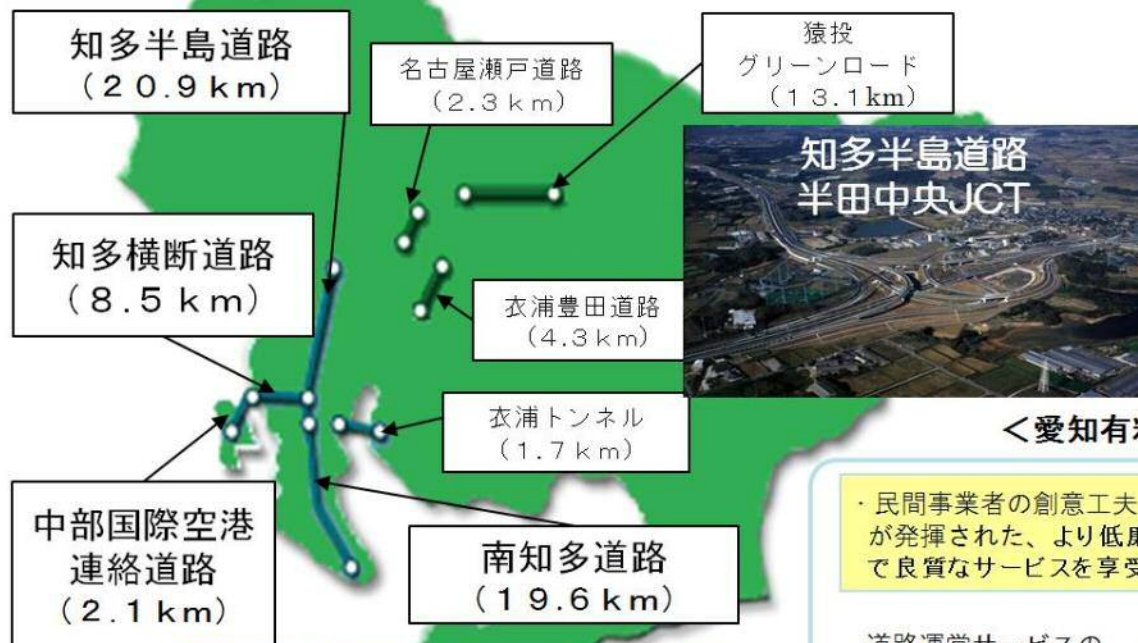
※平成26年工業統計調査
 金属工作機械製造業 製造品出荷額等

有料道路管理の民間開放(有料道路コンセッション)

○ 県道路公社が管理する有料道路8路線について、特区制度を活用し、民間事業者による運営を可能とする有料道路コンセッションを推進

<コンセッション対象となる有料道路8路線(72.5km)>

日本初!

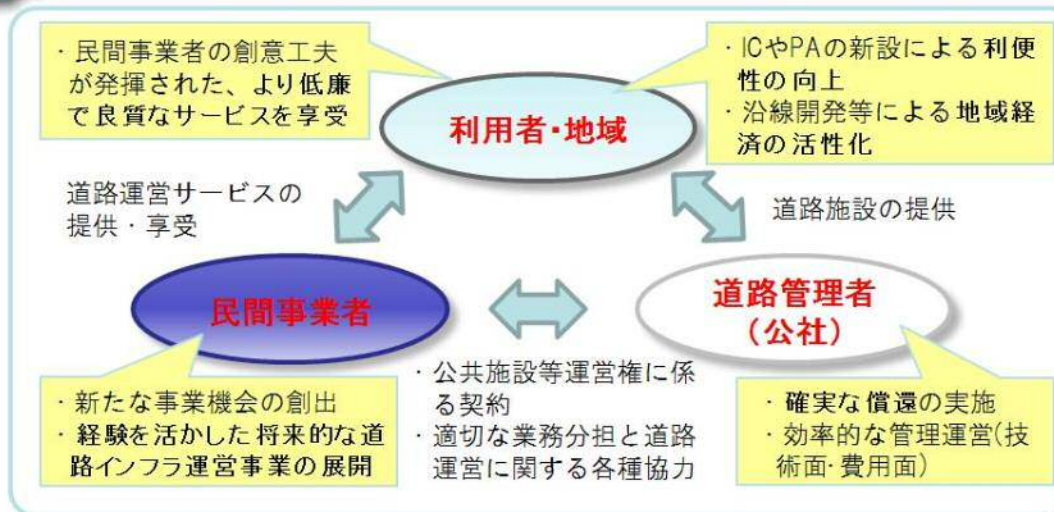


平成27年11月 募集要項公表
(現在、事業者の選定中)

平成28年6月末頃 優先交渉権者の決定

平成28年10月頃 事業開始

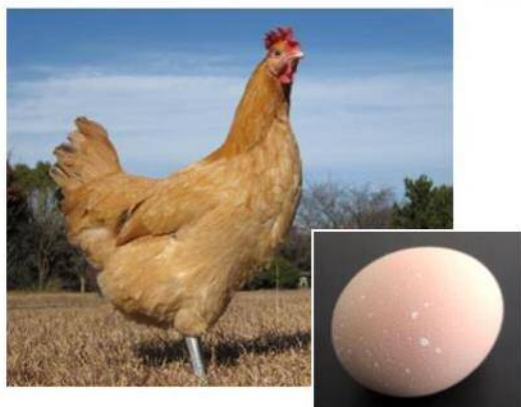
<愛知有料道路コンセッションが目指す三方一両得の姿>



農林水産物のブランド化の推進

○ 農業産出額は約3千億円で中部地区最大、全国第7位(平成26年)。産出額等が全国トップレベルの名古屋コーチン、花、抹茶、あさり、うなぎなどの県産農林水産物のブランド力を強化し、知名度向上や需要の拡大を図る取組を推進

名古屋コーチン



日本三大地鶏。唯一純粋種のまま供給され、知名度・品質ともに「地鶏の王様」と高い評価。

花き

花き産出額は昭和37年(1962年)以降、53年連続で日本一の「花の王国あいち」産出額日本一

※()内は全国シェア(平成26年)



きく
208億円(32.9%)



ばら
26億円(13.9%)



洋ラン
63億円(20.2%)

抹茶

西尾市、豊田市等の西三河地域を中心に「抹茶」の原料となる「てん茶」の生産が盛ん。

あさり



あさり類
10,563トン(54.3%)
【生産量:全国1位】

うなぎ



うなぎ養殖
4,918トン(27.9%)
写真は名古屋名物の「ひつまぶし」
【生産量:全国2位】

※()内は全国シェア(平成26年)

あいち型植物工場の推進



ICTを活用した環境制御が可能な「あいち型植物工場」を推進



豊橋市に整備している大規模植物工場

あいち観光戦略

○ 平成28年2月に策定した「あいち観光戦略」に基づき戦略的な観光施策を推進

<あいち観光戦略の数値目標(H28～H32年度)>

【来県者数】

5,000万人(外国人400万人)

H26:3,817万人(外国人123万人)

【観光消費額】

1兆円(外国人2,500億円)

H26:7,270億円(外国人798億円)

○山車文化

- ・国が、ユネスコの“無形文化遺産”として提案している「山・鉦・屋台行事」(33件)について、愛知県は全国最多の5件が含まれる
- ・保存団体・市町村・県による「あいち山車まつり日本一協議会」を設立(平成27年12月13日)し、「山車日本一あいち」を宣言

「あいち山車まつり日本一協議会」を設立
「山車日本一あいち」決起イベントを開催!!



開催日:平成27年12月13日(日)鯉城ホール
参加者:山車まつりの保存団体、山車まつり
所在市町、愛知県

○なごやめし

- ・「なごやめし」を戦略的に国内外へPRし、観光振興、地域活性化を図る。
- ・「なごやめし普及促進協議会」の設立(H27.6.18)
- ・なごやめし公式サイト、ハンドブック、PRポスター、多言語リーフレットの作成等



○投票で人気のあった20種の「なごやめし」



ひつまぶし



味噌煮込みうどん



味噌かつ



手羽先

きしめん
あんかけスパ
天むす
どて煮
鉄板スパ
台湾ラーメン
味噌おでん
小倉トースト
えびフライ
鬼まんじゅう
モーニング
カレーうどん
名古屋コーチン
いろいろ
えびせんべい
守口漬

○こってり愛知de首都圏

(<http://kotteri.jp/>)

- ・愛知の様々な魅力をPRし、首都圏からの誘客促進を図るため、首都圏向けの観光プロモーション公式サイト「こってり愛知de首都圏」を開設(H27.12.25)



「有松絞×ひつまぶし」
(尾張・名古屋の)
(全5種類制作)

サイトでは、知事をモデルにした愛知県観光PRキャラクター「ひでっち」が登場。「なごやめし」を始めとする愛知のグルメや県産品、観光スポットなどの愛知の魅力を楽しく紹介



武将観光の推進

- 織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の三英傑をはじめ多くの戦国武将を輩出した「武将のふるさと愛知」
- 名古屋城、国宝犬山城などの城、史跡、博物館をはじめ豊富な武将観光資源

○武将観光イベントの開催



武将観光への機運を更に盛り上げるため、外国人誘客も視野に入れた武将観光イベント「ワールドサムライサミット2016」を開催

時期: 平成28年11月19日、20日

場所: 愛・地球博記念公園



○忍者観光 徳川家康と服部半蔵忍者隊

平成27年7月に結成された「徳川家康と服部半蔵忍者隊」による武将観光のPRを実施。28年4月より外国人を含む新たな忍者隊により活動



忍者隊新メンバー募集広告 (H28..3月)

○豊富な武将観光資源



名古屋城天守
慶長17年(1612年)築城
昭和34年(1959年)再建



名古屋城本丸御殿
慶長20年(1615年)完成
平成25年(2013年)一部復元(玄関・表書院)
平成28年(2016年)一部復元(対面所・下御膳所)



国宝犬山城
天文6年(1537年)築城
現存する日本最古の天守



岡崎城天守閣
慶長14年(1609年)創建
昭和34年(1959年)再建

文化芸術の発信

○ 平成28年(2016年)の愛知県は「芸術・アートの年」。8月から12月にかけて国内最大級の国際的な現代アートの祭典「あいちトリエンナーレ2016」、「国民文化祭」、「全国障害者芸術・文化祭」を連続的に開催し、豊かな文化芸術活動を大きく発信

【国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2016」(第3回)】

- テーマ
 - ・虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅
- 芸術監督
 - ・ 港 千尋 (写真家・著述家/多摩美術大学教授(映像人類学))
- 会期
 - ・ 平成28年8月11日(木・祝)～10月23日(日)(74日間)
- 主な会場
 - 【名古屋地区】・愛知県芸術文化センター・名古屋市美術館
 - ・長者町会場・栄会場・名古屋駅会場
 - 【豊橋地区】・PLAT会場・水上ビル会場・豊橋駅前大通会場
 - 【岡崎地区】・東岡崎駅会場・康生会場・六供会場
- 事業展開
 - ・現代美術を基軸として、ダンスやオペラ等の舞台芸術も展開
 - ・まちなかでのパフォーマンスや作品展示等の展開により、賑わいを創出
 - ・幅広い層を対象とした普及・教育プログラムを展開
 - ・多様な主体との連携による様々な事業を展開
 - ・県内での広域展開を図り、より多くの方々に現代芸術に触れていただける機会を創出

虹のキャラヴァンサライ
あいちトリエンナーレ2016
8.11→10.23

【第31回国民文化祭・あいち 2016】

- 開催期間
 - ・平成28年10月29日(土)
～12月3日(土)
- 事業内容
 - ・総合フェスティバル(開会式、閉会式)のほか、合唱、邦楽、舞踊、美術、伝統芸能等の公演及び展示・展覧会などの各種文化イベントを、県内54全市町村で、90事業開催



プレイベント(H28.3.20)

【第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会】

- 開催期間
 - ・平成28年12月9日(金)
(一部展示は12月3日(土)から)
～12月11日(日)
- 事業内容
 - ・美術・文芸作品などの展示、音楽・ダンスなどの舞台芸術の発表
 - ・授産製品や障害者スポーツの紹介、講演会など、交流イベントの開催



「国民文化祭」・「障害者芸術・文化祭」両大会のマスコットキャラクターからくりロボットの「ブンソー」



第16回
全国障害者芸術・文化祭
あいち大会

スポーツ大会を活用した地域振興・魅力発信

○「あいちスポーツコミッション」を中心に、全国・世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成を推進



「FIFAフットサルワールドカップ2020」の愛知県への招致



愛知県・豊田市での「ラグビーワールドカップ2019」の開催



「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知」



「新城ラリー」

【オリンピック・パラリンピックに関する取組】

- 競技招致: サッカー(豊田スタジアム)、野球・ソフトボール(ナゴヤドーム)、サーフィン(太平洋ロングビーチ)
- 合宿誘致: キャンプ候補地PR冊子を作成し、地元市町村とともに関係者に対する誘致活動を実施

【アジア競技大会の招致に向けた取組】

- JOC(日本オリンピック委員会)へ立候補意思表明書を提出(5月13日)
 - ※ 立候補は愛知・名古屋のみ
- JOCへ開催構想(Version.1)を提出(5月30日)
- 愛知・名古屋での開催が適正であることが認められれば、国内候補都市に決定。
- OCA(アジア・オリンピック評議会)へ開催構想を提出
- OCA総会(9月25日ベトナム)において立候補意思表明



2016年5月13日立候補意思表明書提出